

## 2007 年度事業報告書

事業の内容は例年通り、展示会・講演会・呈茶とグッズ販売及び美術品写真原版の貸出等でした。毎年1月25日に行っております逸翁追善茶会は、裏千家黒田宗匠のご担当で懸けていただき、389名のお客様をお迎えし、入館料の一部20万円を池田市へ寄付いたしました。4回の企画展を開催し、総開館日数206日、総来館者は21,476人で、前年に比べますと約25%ほど増加いたしました。年間を通して一日平均100名を超えました。

### ① 企画展展覧実績

テーマ・期間	月	開館日数		入館者数	
			計		計
春季展 逸翁が愛した名碗たち「茶碗」 自4月3日(火)～至6月10日(日)	4	25	61	1,451	4,170 (67)
	5	26		1,877	
	6	10		842	
夏季展 美術にみる「水のすがた」 自7月7日(土)～至8月12日(日)	7	20	32	824	1,665 (52)
	8	12		841	
秋季展 開館50周年「特別記念展」 前期自9月15日(土)～至10月21日(日) 後期自10月27日(土)～至12月9日(日)	9	14	69	1,096	9,241 (134)
	10	21		2,409	
	11	26		4,352	
	12	8		1,384	
早春展 「蕪村呉春展」 自1月12日(土)～至3月2日(日)	1	17	44	1,676	6,400 (145)
	2	25		3,851	
	3	2		873	
合計			206		21,476 (104)

注 ( ) 内は一日の平均入館者数

### ② 講演会

実施日及び入場者	題名	講演者
春季展 4月21日(土) 約120名	「茶の湯のはなし」	茶道研究家 ニーゼル・フィリップ氏
夏季展 8月4日(土) 約160名	「近世絵画にみる水表現」	(財)冷泉家時雨亭文庫理事長 冷泉 為人氏
秋季展前期 10月6日(土) 約120名	「桃源郷の詩と絵画」	京都造形芸術大学名誉学長 芳賀 徹氏
秋季展後期 11月10日(土) 約120名	「逸翁の愛した美術品」	国文学研究資料館館長 伊井 春樹氏
早春展 2月9日(土) 約160名	「蕪村の芸術-詞・書・画の融合」	逸翁美術館館長 岡田 彰子氏